

コンクリート構造物の補修・ 補強に関するフォーラム 2017

～構造物の健康寿命を延ばすためのシナリオ～



我が国の社会資本を支える大小さまざまなコンクリート構造物は確実に老朽化、劣化が進行しており、このまま供用し続けると社会資本としての要求性能を満たせなくなる危機に面していると言わざるをえません。それを防ぐには、構造物が適切な性能を維持し得る期間、すなわち構造物の健康寿命を延ばすしかありません。

構造物の健康寿命を延ばすために、我々は『この構造物を将来どのように維持管理していくか』というシナリオを基に、点検、調査、診断、補修、補強に関する様々な技術を駆使して構造物の維持管理に取り組んでいかなければなりません。

(一社)コンクリートメンテナンス協会では今年も「コンクリート構造物の維持管理に関するフォーラム」を全国で開催いたします。官学産の各分野から招聘した講師陣により、国土交通行政の最新動向と政策、維持管理を俯瞰する全体像とシナリオ、最新の調査、補修、補強に関する専門技術などについて解説を頂きます。ご多忙中とは存じますがご参加頂きたくご案内申し上げます。

※本プログラムは土木学会認定CPDプログラムです。

佐賀フォーラム

開催日時

2017 **8/22** 火

10:00～16:45 (※開場9:30)

会場

アバンセ

(佐賀県立男女共同参画センター)

佐賀市天神三丁目2-11 (どんどんの森内)

<http://www.avance.or.jp/danjyo.html>

定員

195名

定員になり次第
締め切らせて
いただきます。

参加無料

詳しくは下記QRコード
HPにて確かめください



■主催 / 一般社団法人 コンクリートメンテナンス協会 <http://www.j-cma.jp/>

■後援 / 【国・地方公共団体】国土交通省、佐賀県、佐賀市 【学会・協会】(公社)土木学会、(一社)日本建築学会、(公社)日本コンクリート工学会、(公社)日本材料学会、(一社)セメント協会、(公社)日本建築士会連合会、コンクリート構造物の電気化学的防食工法研究会 (CP工法研究会)、ASRリチウム工法協会、Q-R工法協会 (一社)建設コンサルタント協会 協会本部、九州支部、佐賀県県土づくりコンサルタンツ協会、福岡県測量設計コンサルタンツ協会

【マスコミ】(株)日刊建設産業新聞社、(株)建通新聞社、(株)中建日報社、(株)九建日報社

■後援申請中(昨年実績) / (公社)プレストレストコンクリート工学会、(公社)日本技術士会、長崎県測量設計コンサルタンツ協会、大分県測量設計コンサルタンツ協会



8/22(火)

開場9:30 開催10:00

主催者挨拶趣旨説明 10:00~10:10

第1部 楠本 敦氏 10:10~11:00

「演題未定」

休憩 11:00~11:10

第2部 江良 和徳氏 11:10~12:10

「劣化機構に応じたコンクリート
補修の基本的な考え方」

昼休憩 12:10~13:00

第3部 小林 浩之氏 13:00~13:50

「電気防食技術の解説と応用」

休憩 13:50~14:00

第4部 江良 和徳氏 14:00~15:10

「亜硝酸リチウムを用いたコンクリート
補修技術—塩害・中性化・ASRを中心に—」

休憩 15:10~15:20

第5部 高原 幸之助氏 15:20~16:00

「すぐに役立つセメント系補修・
補強材料の基礎知識 2017」

第6部 中丸 大輔氏 16:00~16:45

「機能性塗料を用いた補修方法の提案
～塗膜型剥落防止工法と表面保護クリヤー工法～」

閉会の挨拶

※講演者、講演題目は4/1現在のものであり、変更される場合があります。
ご了承ください。

参加申込 参加費/無料 <http://www.j-cma.jp/>

■申込先:(一社)コンクリートメンテナンス協会のホームページより
該当の佐賀フォーラムへお申込下さい。

※定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。

九州地方整備局企画部技術調整管理官
楠本 敦氏



えら かずのり

江良 和徳氏

コンクリートメンテナンス協会 技術委員長

所 属:極東興和株式会社 営業本部補修部補修技術課 課長
業務内容:コンクリート構造物の維持管理(調査、診断、補修、補強)

資 格:博士(工学)、技術士(総合技術監理部門、建設部門)、
コンクリート診断士、コンクリート構造診断士、
一級土木施工監理技士、プレストレストコンクリート技士、
コンクリート技士

賞 罰:平成21年度 日本材料学会 論文賞

所属学会:土木学会、日本材料学会、日本コンクリート工学会、
プレストレストコンクリート工学会

備 考:平成18年度より京都大学大学院の宮川豊章教授ご指導の
下で亜硝酸リチウム内部圧入工をテーマとした研究を行い、
平成22年3月に博士(工学)の学位を取得。
現在、定量的補修工法をテーマに全国を講演活動中



中丸 大輔氏

所 属:日本ペイント(株)

顧客推進鉄構グループ

業務内容:コンクリート構造物のはく落防止
塗装材の販売・提案

資 格:コンクリート診断士



小林 浩之氏

日本エルガード協会・CP工法研究会

所 属:(株)ナカボーテック 事業開発部

備 考:腐食防食学会 電気防食小委員会、
日本コンクリート工学会 物理化学的
解釈に基づく電気化学的計測手法の
体系化に関する研究委員会(第一期)
鋼材WG幹事、コンクリート構造物の
電気化学的防食工法研究会 技術委員、
防食補修工法研究会 調査診断分科会、
日本エルガード協会 次世代技術者の会

高原 幸之助氏

(一社)セメント協会 セメント系補修・補強材料推進WG